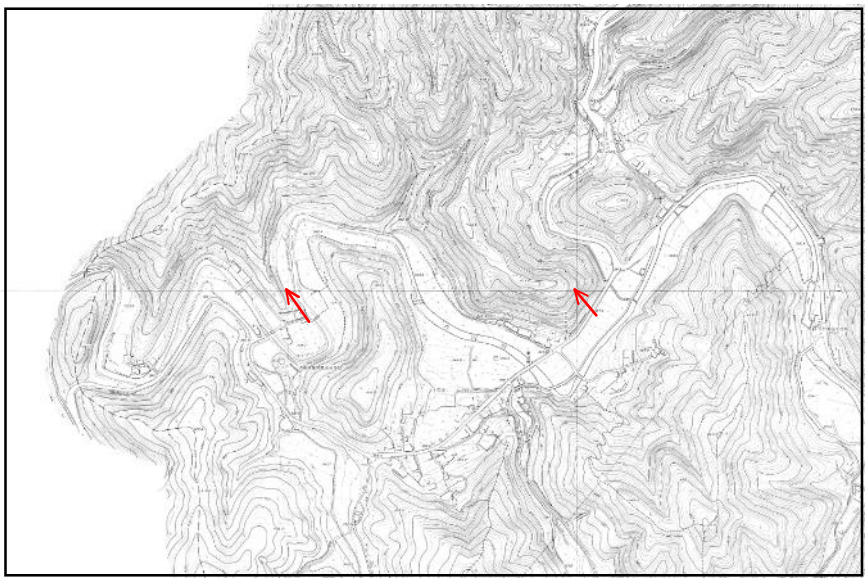
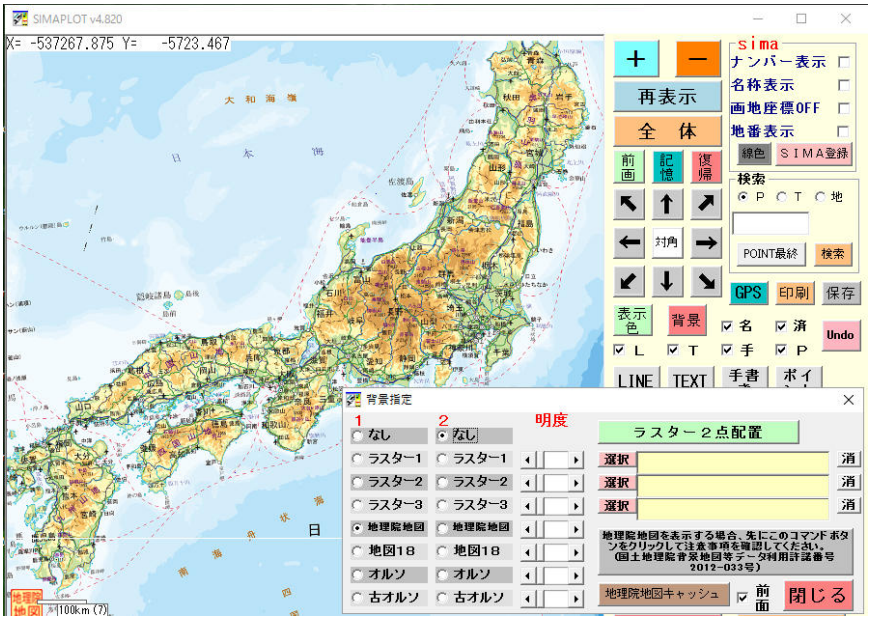
2点指定で背景ラスターを作成する方法



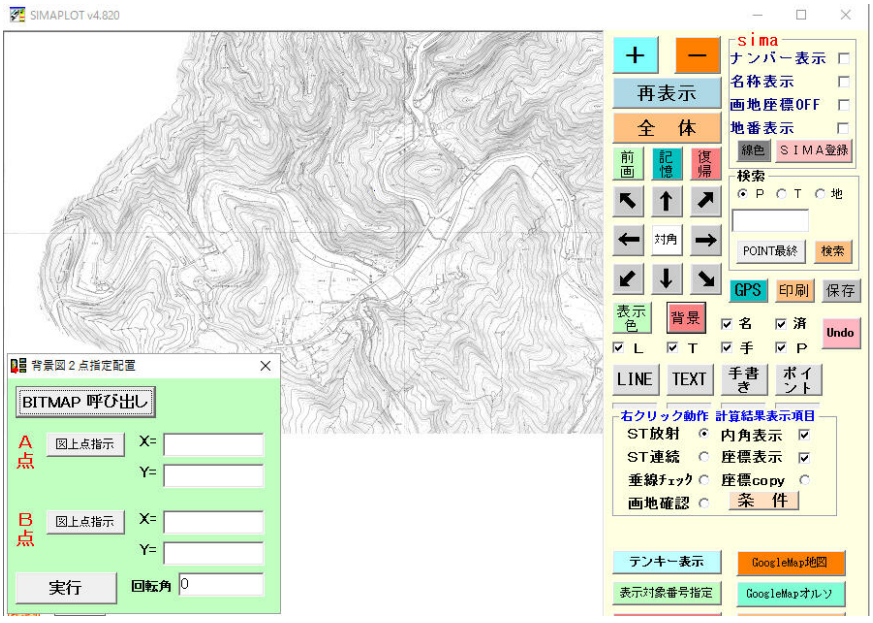
背景図は北向きひずみ無しのビットマップを用意してください。
さらにあらかじめ図中で既知の点2点の座標値を控えておいてください。

左図では、メッシュ線の交点を既知点とします。

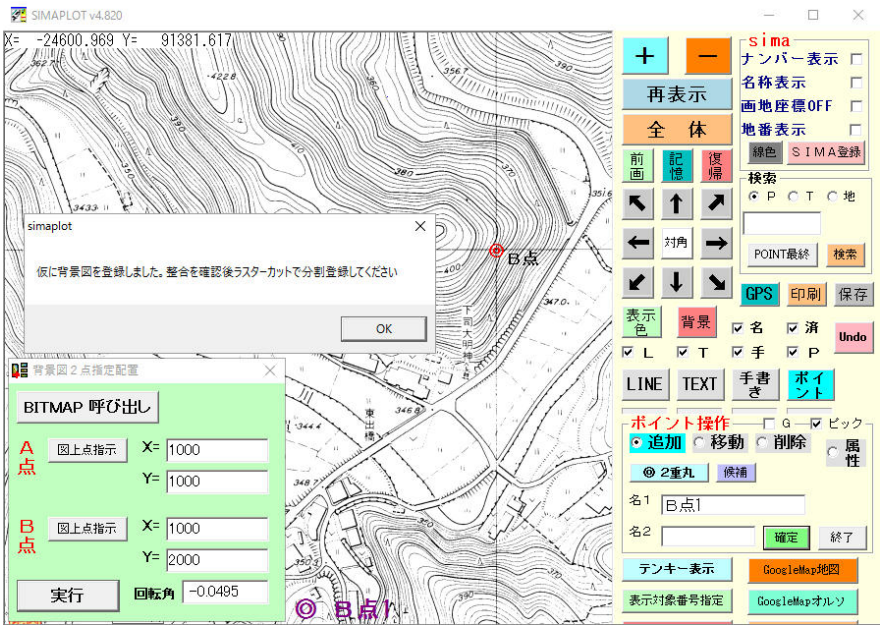


SIMAPLOTを起動します。
データは呼び出しても、呼び出さず地理院地図のみ表示でもかまいません。

「背景」ウィンドを表示し、「ラスター2点配置」をクリックします。

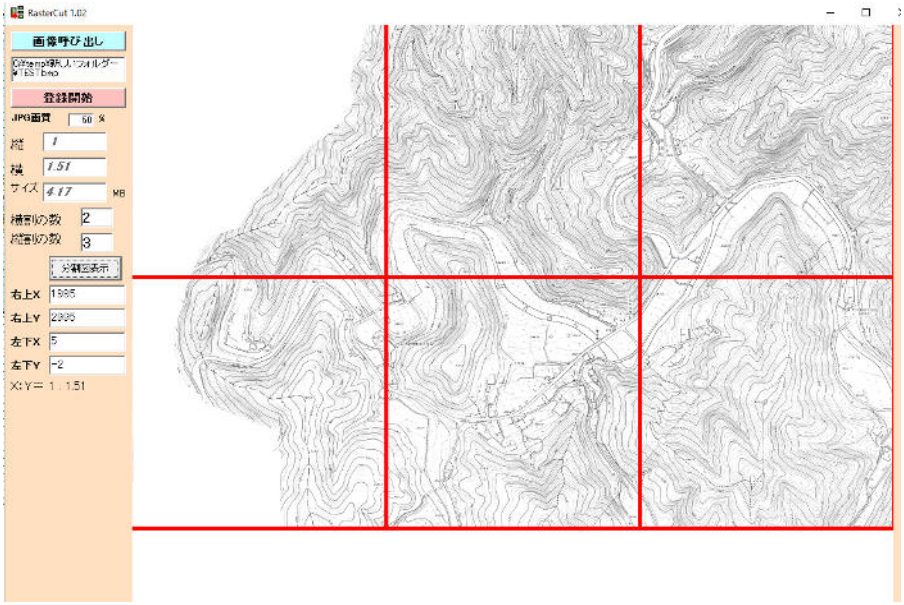


背景図2点指定配置ウィンドの「BITMAP呼び出し」コマンドをクリックし、背景図を呼び出します。

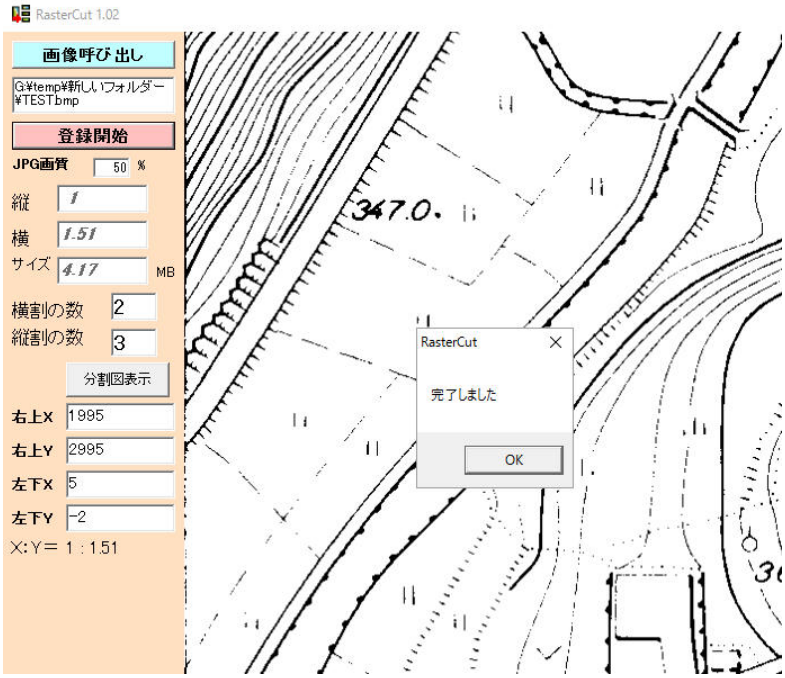


A点「図上点指示」をクリックし、図上位置をヒットした後、平面直角座標値を入力します。
同様にB点も指定した後「実行」をクリックし、回転角を確認してください。
この時点で、BITMAPの左下と右上の座標値を仮に保存しています。

回転角が大きい場合(1度以内が目安)は、入力座標値を確認し、間違っていなければ、フォトショップ等で回転後保存し、BITMAP呼び出しからやり直します。



ラスターカットで画像呼び出しをクリックし、BITMAPを選びます。
呼び出し後、画面にメッシュが表示されます。
通常はそのまま「登録開始」をクリックしてください。



1枚づつ保存し完了するとメッセージが出ます。

同時にビットマップのあるフォルダーに分割保存したJPGファイルと、拡張子が　AR2 の定義ファイルが登録されます。

分割したファイル名は、BITMAPのファイル名＋アンダースコア＋連番.JPGです。
TEST.BMPの場合は
TEST_0.JPG TEST_1.JPG....となります。
定義ファイルは　TEST.AR2 です。

SIMAPLOTを起動し、作成した　AR2 を呼び出して背景の位置が整合しているか確認してください。
作成した背景データを別の場所に移すときは、作成したすべてのJPGと、AR2ファイルを移動させてください。